

令和7年度兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校グランドデザイン

教育方針

校訓「かがやき ときめき はばたき」のもと、児童生徒一人一人の教育的ニーズに基づいたきめ細やかな指導と支援を行い、確かな学び、豊かな心、健やかな体を育み、たくましく生きる力と自立と社会参加のための働く力を育成する。

＜研究テーマ＞自立に向けた一貫性と系統性のある教育実践

＜取組の重点＞①個別の指導計画等に基づく授業づくり②カリキュラムマネジメントの視点により、発達段階に応じた学習内容の精選

③探究的な学びと体験学習の充実

【めざす児童生徒像】

- ・自分のことも周囲の人も大切にする、思いやりのあるところ豊かな児童生徒
- ・生涯にわたって元気に明るく、社会の中で主体的に生きる力を持った児童生徒
- ・挑戦する意欲を持ち、自ら考え行動することで未来を切り拓く力を持った児童生徒

- ① 年間指導計画、単元計画～評価等のPDCA活用
- ② 特性やニーズに応じた学習支援ツールの活用（タブレット等）
- ③ 地域(★)×キャリア(●)

安全・安心で多様な学びの場

【めざす学校像】

- ・ 人間尊重の精神を基盤に、明るく人間的なふれあいに満ちて、一人一人が大切にされ、児童生徒が通いたい学校
- ・ 本人や保護者の夢や希望、期待を真摯に受け止め、児童生徒自らがこころ豊かに自立していく力を身につけることができる、保護者が通わせたい学校
- ・ 地域社会との交流やふれあいを深めるとともに、特別支援教育のセンター的機能を十分に果たすことで、地域、社会から信頼される開かれた学校

【めざす教職員像】

- ・ 児童生徒のいのちを大切に思い、人権を尊重する教職員
- ・ 使命感と高い倫理観を保持し、常に児童生徒に寄り添い、信頼される教職員
- ・ 愛情と責任感を持ち、児童生徒のことを第一に考え支援できる教職員
- ・ 高い専門性と豊かな見識や幅広い視野による実践的な指導ができる教職員
- ・ 学校教育目標の共通理解を図りながら互いに協力できる教職員

しらさぎアップデート＝働き方改革の推進×取組の重点①②③

★地域とともに歩む

開かれた学校づくりの推進

- ・ 学校間交流・地域の方々との交流活動を進め、地域とつながり、開かれた学校づくりに努める。
- ・ 副籍の導入による居住地校交流（交流及び共同学習）の充実を進める。
- ・ インクルーシブ教育システム構築を推進するためのセンター的機能の充実

●自立と社会参加に向けた キャリア教育の充実

- ・ 小学部、中学部、高等部そして卒業後とライフサイクルを見通したキャリア教育を充実する。
- ・ 児童生徒の希望・能力等を考慮し、保護者との連携を密にし、児童生徒が自分の生活や進路を自己決定できるように学習を積み上げ、支援する。
- ・ 高等部生徒について、外部人材や技能検定を活用した実践的な授業を展開し、社会人・職業人としての地域社会へのスムーズな移行を目指す。